

◇標準カリキュラム〔第Ⅰグレード—1〕

No. 1

指導日時

年( )月( )日( )曜日

ピグマリオン学育研究所

	指導の順番	時間	指導の目標・心構え、教材・教具の使い方など
1	◇指先遊び—ぬりえ <さかな>	1枚 10分	クレヨンを用意して下さい。好きな色でよろしいから、<ぬりむら>がないように、クレヨンをぬらせてください。
2	◇図形遊び—色板トントン <はな>	1枚 12分	見本を敷いて、その上に、色板を置かせて下さい。そして、穴に釘を入れて、木づちで叩いて止めてください。
3	◇知力育成プリント  <大小判断>	2枚  5分	<大小判断>左右のものを同時に比較しながら、解答させましょう。幼児は、まだまだ、視野が狭いのです。2つのものを同時に視野の中に入れて判断することができるようにしましょう。
4	◇数能力の育成<1~3の認識> うさぎ<1><2><3>を、 ウオッチングさせる <絵数カード>(うさぎ)	3枚  5分	まず、うさぎ<1><2><3>を、ウオッチングさせます。それを、2~3回くりかえして、次には、<どっちが、1~3>をします。同様に、<はなはじき><ウッディブロック><カエル>などを見せて、<1~3>を刺激しましょう。
5	◇ゲーム(指先能力) <カエルピョンピョン>	8分	人差し指で、カエルをはじいて、バケツの中に入れさせます。方法を教えて、時間が許す限りトレーニングしましょう。
	レッスン予定時間合計	40分	楽しいレッスンが、高い能力を育てるポイントになります。
備考欄	子どもの能力のレベルを見つめて、楽しいと感じるようなレッスンを心がけましょう。		